

令和4年8月16日

各 位

一般財団法人鹿児島県環境技術協会
鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
センター長 藪 平一郎

「かごしまのカーボンニュートラルを考えるワークショップ」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、鹿児島県では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、県民の行動変容に向けた提言について考えるワークショップを下記のとおり、開催いたします。

ワークショップで得られた提言につきましては、「かごしまカーボンニュートラルフェア（11/26-11/27 かごしま県民交流センターにて開催予定）にて発表を行い、鹿児島県が翌年度実施する施策に反映することを目標としております。

皆様より忌憚のないご意見やご提言をいただければ幸いです。ぜひともご参加を検討いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 令和4年9月23日（金・祝）12時30分～16時30分（12時より受付）
2. 場 所 かごしま環境未来館 2階 多目的ホール（鹿児島市城西2丁目1-5）
3. テ ー マ 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、県民の行動変容に向けた提言について考える（詳細は、添付のプログラムをご覧ください。）
4. 講 師 ・国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門持続可能システム評価研究グループ 主任研究員 歌川 学 氏
・立教大学社会学部特定課題研究員 高橋 敬子 氏
5. 参 加 費 無料
6. 参加申込 別紙1の参加申込書にてお申込ください。
7. そ の 他 ・筆記用具、飲み物をお持ちください。
・気候変動（気温の上昇）に備える『熱中症予防』グッズを贈呈します。

以上

【お申込・お問合せ先】

一般財団法人鹿児島県環境技術協会 鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター 担当：迫・清水
〒891-0132 鹿児島市七ツ島一丁目1番地5
TEL:099-284-6013 FAX:099-284-6257 e-mail: co2@kagoshima-env.or.jp 【土日祝休】

別紙1

FAXは、このまま099-284-6257へ

メールは、co2@kagoshima-env.or.jp へ

〈以下の項目をご記入の上、このままFAXいただくか、メール添付にてお申込ください〉

「かごしまのカーボンニュートラルを考えるワークショップ」参加申込書

申込日 令和4年 月 日

参加者氏名	フリガナ		
所属			
住所	(〒 -) 鹿児島県		
電話番号	※当日連絡がとれる番号をご記入ください。	FAX	※お持ちの方はご記入ください。
E-mail アドレス	※今後の連絡等はメールでご連絡いたしますので、必ずご記入ください。 ※ひと文字ずつはつきりにご記入をお願い致します。 @		

ワークショップでは、3つの分野に分かれてグループワークを行います。

ご希望される分野をお選びください。() 内に希望順位(1,2,3)をご記入ください。

希望グループ	() 気候変動と運輸(交通)
	() 気候変動と家庭
	() 気候変動と廃棄物
	どのグループでもOKの方はこちらに✓をお願いします。⇒□

参加申込締切 令和4年9月2日(金) 定員に達し次第締切とさせていただきます。

〈個人情報について〉

募集で得られた個人情報は、法律に基づく命令などを除いて、本事業に関する範囲外に利用・提供は致しません。

〈新型コロナウイルス感染症対策について〉

講師、スタッフのマスク等の着用や適宜換気の実施などの新型コロナウイルス感染拡大予防対策を十分に行ったうえで開催いたします。国や県の方針により中止せざるを得ない場合や、感染拡大などの状況においては、急な日程変更や中止の判断をすることがあります。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、県民の行動変容に向けた提言について考える 「かごしまのカーボンニュートラルを考えるワークショップ」

- 日程: 令和4年9月23日(金・祝) 12時30分~16時30分
- 会場: かごしま環境未来館 2階 多目的ホール
- 定員: 20名
- 講師: 国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門持続可能システム評価研究グループ主任研究員 歌川 学 氏
立教大学社会学部特定課題研究員 高橋 敬子 氏
- 内容: 地球温暖化の現状とカーボンニュートラルの動き(鹿児島県の気候変動による影響や対策の現状など)について一緒に学びます。その後、鹿児島県でできる効果的な温暖化対策を考え、実現する道筋を考えていくためのワークショップです。

12時30分~13時10分(予定)

- ① 地球温暖化の現状とカーボンニュートラルの動き
鹿児島県の温暖化対策や温暖化の影響の現状についてお話しします。
- ② アイスブレイク

◆換気・休憩(13時10分~13時15分(予定))

13時15分~14時30分(予定)

- ① カーボンニュートラルな社会とは?
「気候変動と運輸(交通)」、「気候変動と家庭」、「気候変動と廃棄物」の3つのグループに分かれて、鹿児島県の現状について批評します。批評した内容を基に「鹿児島県でこんなことができたらいいな」という理想的なアイデアを出し合います。

◆換気・休憩(14時30分~14時40分(予定))

14時40分~15時30分(予定)

- ① 県民の行動変容のための施策提言
「鹿児島県でこんなことができたらいいな」という理想的なアイデアを基に、現実的に実施できそうな案を選びます。選んだ案を2050年までにどのように実施していくか、対策のリストと2050年までのロードマップ(10年ごと)を考えます。

◆換気・休憩(15時30分~15時35分(予定))

15時35分~16時30分(予定)

- ① 海外や日本の“地域での”先進的な温暖化対策のご紹介
- ② お互いに発表しあい、意見交換を行います。
- ③ アンケート等を記入していただき、終了です。

このワークショップで得られたアイデア(提言)は、
「かごしまカーボンニュートラルフェア」(11/26-27、かごしま県民交流センター)にて発表します!